

No.	001	—	3005	事務事業名	自治会コミュニティ補助事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	総務課	係名	広報広聴・男女共同参画係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～ 年度				
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち	政策項目	3 地域コミュニティの育成	主要施策	(3)コミュニティ活動の活性化支援						
	事業の対象	自治会等				根拠法令							
	事業の目的	最終的	地域の課題を地域自ら解決することができる住民自治の地域づくり、地域主導のまちづくりを推進します。			今年度	コミュニティ意識の高揚、自治会への加入促進、自治活動支援事業の拡充に努めます。						
	活動内容	①	コミュニティ施設整備に対する支援の充実により、コミュニティ活動の活性化の推進を図ります。			④							
		②	地域と自治活動推進委託を締結し、地域主導のまちづくりを推進します。			⑤							
		③	広報等による啓発活動を実施し、コミュニティ意識の高揚及び自治会への加入促進を図ります。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		自治会加入率		組世帯数に対する自治会加入世帯数の割合		%	目標 70	70	70	80			
					実績 70	69							
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	3,000 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	35,100 千円	36,700 千円								
		その他特定財源	31,655 千円	21,680 千円	76,952 千円								
		一般財源	88,158 千円	51,503 千円	122,413 千円								
		計(A)	119,813 千円	111,283 千円	236,065 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.794 人	4,774 千円	0.794 人	4,781 千円	0.992 人	5,916 千円					
		臨時職員工数・経費	0.109 人	212 千円	0.109 人	210 千円	0.109 人	210 千円					
	全体事業費(A+B)		124,799 千円		116,274 千円		242,191 千円						
一次評価者	広報広聴・男女共同参画係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	少子高齢化や世帯の核家族化などにより人と人との関わりが薄れ、地域活力の低下が懸念される状況の中、自主防災を含めコミュニティ活動の活性化は非常に重要であると考えます。												
有効性	地域住民が自らの手でまちづくりを行うことは重要であり、その活動を支援する自治活動推進委託や、自治活動の拠点となる施設の整備に対する支援は有効であると考えます。												
達成度	概ね目標を達成していると判断しますが、コミュニティ活動の目的や必要性に関する啓発活動を更に推進して、自治会加入率の向上やコミュニティ意識の高揚を図りたいと思います。												
効率性	早期に顕著な効果が表れる事業であるとは考えておりません。継続的な推進活動が重要だと考えます。												
当面の課題	地域における課題解決の仕組みづくりや、連帯感の希薄化による自治会加入率の低下や地域活力の低下が課題です。												
改 革 画	区長会を中心としたまちづくり組織の活性化や住民意識の向上を図る啓発活動の推進が必要です。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	コミュニティ施設耐震改修事業の実施に当たっては、多額の地元負担が発生するため、関係地区住民の方々の合意形成や必要となる財源の手当等において、相当の期間が必要になることから、事業が円滑かつ確実に実施されるよう、引き続き区長会等において周知徹底を図る必要があります。地域コミュニティのあり方について、区長会等において情報交換を行い、問題点・課題を共有するとともに、改題解決に向けたアイデア等の情報発信にも努める必要があります。												

No.	001	—	3015	事務事業名	男女共同参画事務			細事務事業名				公的関与	1	
PLAN	課名	総務課		係名	広報広聴・男女共同参画係			電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 年度		
	総合計画	政策目標	第6章 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	2 男女共同参画社会の形成			主要施策	(1)男女共同参画社会への啓発・教育の推進			
	事業の対象	地域社会						根拠法令						
	事業の目的	最終的	男女が互いに人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にとらわれることなくその個性と能力を發揮できる男女共同参画社会を実現します。					今年度	「第2次東温市男女共同参画計画」に基づき、目標施策の円滑かつ効果的な推進を図ります。					
	活動内容	①	男女共同参画推進本部及び委員会を随時開催し、あらゆる事業に男女共同参画の視点を反映します。					④	男女共同参画社会の実現を目指し、活動する団体「きらり東温」に対し、活動に対する補助を行います。					
		②	男女共同参画の視点に立った意識改革を目的に、市民対象講演会及び職員対象研修会を実施します。					⑤						
		③	関係課と連携し、審議会等委員への女性委員の登用促進を図ります。											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標		
		審議会等に女性委員が占める割合	審議会等委員の女性委員が占める割合		%	目標	30	30	30	50				
実績			26	24										
女性防災士の割合		女性防災士が占める割合		%	目標	30	30	30	30					
	実績		20	19										
市職員の役付職員（係長以上）の女性の割合	市職員の役付職員（係長以上）における女性の割合		%	目標	35	35	35	35						
	実績		32	32										
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	社会福祉総務					費	
	直接事業費	平成 26 年度決算		平成 27 年度決算		平成 28 年度予算		備考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	208 千円		2,496 千円		217 千円							
	計(A)	208 千円		2,496 千円		217 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.546 人	3,283 千円	0.596 人	3,589 千円	0.300 人	1,789 千円						
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)	3,491 千円		6,085 千円		2,006 千円								
一次評価者	広報広聴・男女共同参画係	総合評価点	D	必要性	3	有効性	3	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
必要性	男女共同参画社会の実現に向けて、性別役割分担意識の解消等の意識啓発を図っていく必要があります。													
有効性	講演会等の実施効果は顕著に表れるものではないので、継続して実施することが必要だと考えます。先進地の事例を参考にして、より効果的な啓発の方法を検討します。													
達成度	男女共同参画社会の実現のために、関係各課とも連携をして意識啓発等の事業を継続して実施していく必要があります。													
効率性	目標とする男女共同参画社会の実現に向けた効果的な実施方法を多方面から検討する必要があります。													
当面の課題	市民や職員（特に男性や若年層）における「男女共同参画」への関心の低さが課題です。ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発や、性別役割分担意識の解消等に向けた取組を推進していく必要があります。													
改革計画	「第2次東温市男女共同参画計画」の策定に伴い、計画を円滑かつ効果的に推進していくため、男女共同参画本部会・委員会の体制の充実に努めます。													
二次評価者	総務課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	平成28年3月に策定した「東温市男女共同参画計画」に基づき、「共に生き共に築く協働のまちづくり」の基本目標の下、関係各課においてさまざまな施策に取り組んでいますが、施策の推進に当たっては実際に事業を計画・立案する職員一人ひとりが、男女共同参画の視点に立って事業を実施することが重要であり、そのためには、職員自身の意識をさらに高める取組が必要であると思われます。													